

久留米大学(学長:内村直尚)では、下記の研究に「既存情報の提供のみを行う者」として、講義内で実施されたレポートを研究代表者である佐賀大学へ提供します。

令和6(2024)年度久留米大学医学部看護学科「音楽と癒し」受講者の皆さんへ

令和6(2024)年度の1年生を対象に開講した「音楽と癒し」で、学生の皆さんが提出したミニッツレポート用いて、個人が特定されない形で研究を実施します。この研究は佐賀大学医学部の倫理委員会で承認され、久留米大学の学長の許可により情報の提供が行われます。

本研究にご自身のレポートを使用されることを望まれない場合は、下記の連絡先まで遠慮なくご連絡ください。使用しないことを希望されても、何ら不利益はありません。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承ください。ご理解ご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。

【概要】

- 研究目的:看護学科の講義内で実施した、障害者施設入所者とのオンライン音楽セッションに参加した学生のミニッツレポートを分析し、音楽による共創的な交流が、共生社会の実現に向けた学生の意識や価値観に与える影響を明らかにします。
- 対象となる方:令和6(2024)年に第1学年に在籍し「音楽と癒し」を受講した方
- 期間:久留米大学学長の実施許可日(2025年10月23日)~2026年3月
- 過去のデータを使用するため、新たな調査(レポート)や費用が生じることはありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう仮名加工を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公開されることはなく、個人情報は守られます。

この研究計画については、いつでも資料の閲覧が可能です。ご希望される方は、下記の連絡先までご連絡ください。

同意の有無が今後の評価や成績などに影響することはありません。

【連絡先】 久留米大学医学部事務部看護・医療検査学科事務室	連絡担当者	長田
久留米大学医学部看護学科	非常勤講師	田口友美
久留米大学医学部事務部	電話	0942-31-7714